

現在、腎・透析センターでは、院内で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する診療情報等の利用について、研究対象者の方の同意が得られていませんが、倫理審査委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供してほしくない」と思われた場合にも下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡ください。

<p><b>【研究課題名】</b>維持血液透析患者有害事象における危険因子の検討:カルテ調査による後ろ向き研究</p>
<p><b>【研究対象者】</b> 当院の腎・透析センターにおいて2017年6月の時点で血液透析を行っていた方</p>
<p><b>【利用している残余検体・診療情報等の項目】</b> 〔診療情報等〕</p> <p>1) 2017年6月時点での①～⑤の情報を収集</p> <p>①患者基本情報:年齢、性別、体重、身長、BMI、飲酒、喫煙</p> <p>②透析関連情報:原疾患、透析歴</p> <p>③血液検査:血算、総タンパク、アルブミン、血清電解質、intact PTH、フェリチン、TIBC、CRP、グルコース、HbA1c、総コレステロール等の血清脂質、その他必要な検査項目</p> <p>④用内服薬:エリスロポエチン製剤、鉄剤、ワーファリン、アスピリン、クロピドグレル、H2-blocker、NSAIDs、ステロイド、抗がん剤、その他</p> <p>⑤合併症:消化管出血、虚血性心疾患、心不全、脳血管障害、シャントトラブル、感染症、骨折・整形外科疾患、悪性腫瘍</p> <p>2) 2020年6月時点での⑥～⑧の情報を収集</p> <p>⑥生存もしくは死亡</p> <p>⑦ 死亡した場合は死因と死亡時期</p> <p>⑧ 2020年6月に発生した有害事象:消化管出血、虚血性心疾患、心不全、脳血管障害、シャントトラブル、感染症、骨折・整形外科疾患、悪性腫瘍</p>
<p><b>【利用の目的】</b>(遺伝子解析研究(有・<input checked="" type="radio"/>無))</p> <p>維持血液透析患者について、消化管出血、心血管障害、等の有害事象合併の危険因子を検討する。危険因子の特定で、有害事象の抑制に寄与できると考えます。これまで比較的多数症例での類似論文はほとんどなく、意義のあることと考えます。</p>
<p><b>【利用期間】</b> 2020年12月24日～2022年3月31日までの間</p>

**【この研究での検体・診療情報等の取扱い】**

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

**【医療法人社団高邦会 高木病院 研究責任者及び研究内容の問い合わせ先】**

研究責任者:北島 聡

電話:0944-87-0001(代表)(対応可能時間:平日9時～17時)

Fax:0944-87-9310

Eメール:akira.kitajima@kouhoukai.org